

工場DX・オフィスビル・マンション・学校・病院など

LAN配線には“施工面”で

優位な**スロット型光ケーブル**を推奨します！

スロット型



スロットレス型

◎スロット型光ケーブルは  
シングルモード(SM)とマルチモード(GI)  
同じ工法で施工できます。  
工具も同じものを使用可能です。

◎曲げ方向性に制約がないため  
複雑な配線ルートや  
狭い管路での敷設に最適です。



# スロット型光ケーブルを推奨する6つの要因

## “施工面”

項目	スロット型光ケーブル
① 外被除去	○ シースカッター(現行工法)で引き裂き紐を取り出し解体容易構造適用
② 心線取り出し	○ スロット溝から容易に取り出し
③ 心線識別	○ スロット溝トレーサマークテープ色配列
④ クロージャテンションメンバ固定作業	○ 中心テンションメンバ1本把持
⑤ 曲げ性	○ テンションメンバが中心にあり曲げ方向性なし
⑥ トレイ収納	○ 目視のみで同一トレイ内識別可能

◎ 識別作業が容易なため、接続工数の効率が非常に良く、現地融着作業の時間を短縮できます。

◎ 後分岐接続の場合も目視で識別可能で、単心分離することも無いため、断線リスクを減らせます。

## “構造面”

項目	スロット型光ケーブル
テープ構造 単心分離性	○ 分離工具が必要
ケーブル 細径・軽量	○ SZ燃100心の場合 標準外径11.5mm 標準質量：110kg/km <sup>※1</sup>
耐側圧性	○ 十分な側圧特性あり